

2018年度 パフォーマンス向上会議不適合報告情報(2018年11月 9日(金)分)

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2018年11月 9日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 3 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	備考
1	3号機	原子炉給水ポンプ駆動用タービン油タンク(B)室扉において、動作不良(錆びつきにより開閉しにくい)が認められたため、当該扉を点検・修理。	対象外	
2	3号機	原子炉給水ポンプ駆動用タービン油タンク(A)室扉において、動作不良(錆びつきにより開閉しにくい)が認められたため、当該扉を点検・修理。	対象外	
3	3・4号廃棄物処理設備	高電導度廃液系収集タンク水素イオン濃度指示計(A)検出配管において、詰まりが認められたため、当該検出配管を点検・清掃。	GⅢ	